

<プログラム>

時 間	テ ー マ 、 ゲ ス ト 、 内 容
13:00	あいさつ 技術・教育委員会 委員長 村岡 隆 (日新電機㈱キャリア開発支援室技師長)
13:10 ∫ 14:10	基調講演 「顧客満足と経営満足を両立するモノづくりと開発革新」 ～開発・設計・生産を一体化する仕事デザインのススメ～ リサーチデザイン研究所 所長 平野正夫氏 <ご紹介> オムロン㈱にて鉛フリーはんだ実装プロセスの実用化や多品 種少量生産用実装外観検査機の実用化等数々のR&Dに貢献。 現在、京都府中小企業特別技術指導員、企業指導など多方面 で活躍中
14:15 ∫ 16:15	成果事例紹介① (40分×3社) 「3D-CAD/CIMによる市場ニーズへの対応」 (株)誠工社 製品開発課長 植木卓巳氏 生産技術課長 中井 孝氏 <事例概要> 3D-CAD (PRO/Engineer) を駆使し、自社開発によるシステム 化されたCAM&内作ライン(板金加工・機械加工・メカ組立) での生産により、開発・試作・量産までのリードタイムを大 幅に短縮。併せてターゲットコストを実現し、市場ニーズへ の対応を図っている。(資本金 6000万円 従業員数 130名) <hr/> 成果事例紹介② 「データ検証に基づくカスタムオーダー生産」 (株)サンコンタクトレンズ 社長 大橋敏夫氏 <事例概要> 1977年 京都府立医大の協力のもと、「フォトケラスコープ」 を開発し、それを基板に現在では、自社開発のCAD/CAM /CAEシステムで、コンタクトレンズのカスタムオーダー化 を達成している。(資本金 3200万円 従業員数 175名) <hr/> 成果事例紹介③ 「グローバル競争を勝ち抜く戦略 ～技術力&マネジメント力革新で最強のコア・コンピタンス創り～」 アイシン精機㈱参与 (TQM・PM推進室長) 伊藤要蔵氏 <事例概要> トヨタグループの一翼でもある同社では、トヨタとの連携に よるTQMを根幹に、コアコンピタンスを生かした新製品開 発や技術力とマネジメント力の革新による経営体質の強化を 図っている。(資本金 450億円 従業員数 47600名)
16:20 ∫ 17:00	質疑懇談及びまとめ(平野氏)